

(様式2(1))

事業所名 幼老の郷 グループホームおっこう山

目標達成計画

作成日: 令和6年 4月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4-3	事業所も開設して3年経ち、運営推進会議の家族参加も減少してきています。案内を送るときに不参加の方の意見を聞く事ができるような方法を検討してみませんか。	運営推進会議への参加を促すと共に、不参加の方のご意見が頂けるようにする。	運営推進会議の内容や開催日時を見直す。不参加の方にもご意見が頂けるようにアンケートを実施する。	6ヶ月
2	20-11	家族から、居室に入りたいとの要望もあります。現在、4月から居室の面会を検討されています。感染状況によると思いますが、実現されることを期待しています。	居室での面会できる環境を整える。	居室面会のルールを作成し、実施する。	2ヶ月
3	33-16	「延命処置に対する意思表示書」の準備を検討されていると伺いました。書類を整え、緊急時でもスムーズに対応できるよう準備されることを期待します。	延命処置に対する意思表示書を作成し、家族様に同意を頂く。	延命処置に対する意思表示書を作成する。家族様に説明し、ご理解をもらう。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。